

## 社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月20日

計画の名称	公共施設の整備改善と緑の骨格となる良好な居住環境を確保するためのまちづくり											
計画の期間	平成 3 1 年度 ~ 令和 0 5 年度 (5年間)											
交付対象	重点配分対象の該当 浦添市											
計画の目標	浦添南第二地区は道路網の未整備と地形の起伏する厳しさから大部分が未利用地として放置されており、この状態で市街化が進行すれば緑の無秩序な破壊と後追い的な公共投資に迫られるることは明白である。 従って、都市計画道路や公園をはじめとする公共施設の整備改善と宅地の一体的造成を先行的に行うことにより、本市の緑の骨格となる良好な居住環境を確保し、今後の住宅需要に対応した計画的な住宅市街地の形成を図ることを目的とする。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	3,684	A	3,684	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / ( A + B + C + D )	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）  定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		790	2600	6040
1	浦添南第二地区における居住人口を790人（H31）から6,040人（R5）に増加 浦添南第二地区における居住人口を把握する。	790人	2600人	6040人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

## 事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
浦添市において、目標及び指標の達成状況を確認する。	令和7年11月
事業効果の発現状況	
定量的指標に関する 交付対象事業の効果の発現状況	令和5年度末の居住人口は1,219人となっており、目標居住人口には届かなかったが、整備進捗率が上がるにつれ増加傾向にある。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き、道路等の整備を促進し、居住人口の増加を図る。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	令和5年度末居住人口		
	最終目標値	6040人	整備進捗率の遅れによるもの
	最終実績値	1219人	